令和　　　年　　月　　日

保　護　者　様

学校名

　　年　　組　　番　名前

成長曲線と肥満度曲線の結果のお知らせ

内科定期健康診断の結果，成長曲線及び肥満度曲線の判定では，下記の○印のとおりでしたので，お知らせいたします。

定期的に身長・体重測定をして，経過観察をしましょう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 身長が高い | 身長の最新値が97パーセンタイル以上（分類１） |
|  | 身長が低い | 身長の最新値が3パーセンタイル以下（分類３） |
|  | 肥満傾向（軽度，中等度） | 肥満度の最新値が20％以上　50%未満（分類６） |
|  | やせ傾向 | 肥満度の最新値が－20％以下（分類８） |
|  | その他 |  |

※経過観察とは・・・

　経過観察とは，すぐに病院への受診が望ましい受診勧奨とは異なり，早急な医療機関受診の必要はありません。しかし，今後の状態によっては受診が必要となる可能性があります。

　次回の定期健康診断に向け，家庭で継続的に身長や体重測定を行う等，今後の経過に留意ください。

～児童生徒の生活習慣病健診のご案内～

新潟市では小学校4年生と中学校1年生を対象に夏休みの期間に生活習慣病健診を行っています。この健診では身長や体重，腹囲等に加え血液検査を実施することができます。血液検査では血中脂質や貧血について検査します。健診の結果，該当者には無料で健康相談を受ける

ことができます。対象学年になりましたら，健診の受診をお勧めいたします。

健診の詳しい内容については，対象学年に配付されるパンフレットもしくは

新潟市のホームページをご覧ください。

＊参考資料　　　成長曲線（身長曲線・体重曲線）とは

「成長曲線」は，子どもが生まれてから思春期を過ぎて成長が止まるまでの間，身長や体重がどのように増加していくか，個々の身長・体重の伸び方や増え方を表すものです。母子保健法で母子健康手帳に掲載されていますので，ご覧になったことがあると思います。

　成長は個人によって差があり，「成長曲線」は，その個々の子どもが適正に成長しているかどうかを判断するために描くものです。成長異常は，成長ホルモンや甲状腺ホルモン，脳腫瘍等の病気が原因で，その多くは早期に見つかれば対処ができます。一時点の測定値だけで判断すると病気を見落とすおそれがあるため，「成長曲線」を描くことは，①成長異常の早期発見，早期治療につなげる，②その時点まで成長が適正であることの保証ができる，という利点があります。

「成長曲線」で疾病や異常の疑いがみとめられた場合は，学校医の指示に従って，専門の医療機関への受診をお勧めします。

